

令和元年度実績の報告への委員からの意見等と担当課からの回答

事業番号	意見等	回答	計画記載の担当課
資料1 10. 学校健康教育の推進	事業の概要では、「思春期の子どもの心身の健康教育、特に体力向上や健康安全教育について指導を行います」とありますが、令和元年度事業目標や評価指標、令和元年度成果と課題、令和2年度事業目標は、体力向上や運動・教科体育に関する内容です。健康安全教育や心身の健康教育の実施状況の記載がなかったため、実情をご質問させていただきたいです。本計画では、令和元年度は焦点化して取り組んだ実情を明記されているという理解でよろしいのでしょうか。 例えば、P73、74では、令和元年度の事業目標が複数挙げられておりますが、本事業で複数挙げられていない理由などはあるのでしょうか。	令和3年度においては、体力向上の面だけでなく、心身の健康教育や健康安全教育の面についても、各教科等に関連付けての実施状況等を記載するよう検討していきます。(指導課)	指導課・小学校・中学校
資料1 10. 学校健康教育の推進	中学校は体育の専科の先生がいますが、小学校にはいません。担任の能力や技術によって運動技能向上も左右します。 小学校にも、担任+体育専科の先生が一人ついて、体育指導の向上や体力向上を図ってほしいです。	小学校における担任の体育指導に差が生じることを課題ととらえています。経験や指導力のある先生や実技研修を受けた体育主任等による体育指導力向上を目指した校内研修を行っています。市の実技研修や校内研修をさらに充実させることで、格差是正につなげていきます。(指導課)	指導課・小学校・中学校
資料1 18. 子ども向け防犯教育の徹底	習志野警察署・交通安全協会の方々を講師にお招きしての「交通安全教室」は、子供たちの意識向上に大変役立っています。また、その後も登校指導に立っていただいたり、パトカーで見回りをしていただいたりして、子供たちや保護者の安心感につながっています。		学校教育課・こども保育課
資料1 21. 年代に応じた「いのち・性」の教育の充実	小学校のいのちの授業(五年生)を見に行ったことがあります。助産師さん2人のお話がとても素晴らしく、とても濃い内容の授業でした。 一年生から六年生も、毎年学年に応じたいのちの授業をしてほしい。そして、親も参加してほしい。子どもだけでなく、親にもいのちや性について考える機会を作ってほしい。日本は性教育がとても遅れていると感じているので、子どもが小さい時期から親子で考える機会がほしい。	◆生命・性に関する教育については、各学年、各教科領域にまたがっており、それぞれの指導計画に盛り込まれています。指導計画に沿って発達段階に応じた教育を実践するとともに、家庭地域と連携した命の授業、性教育について更なる充実を図っていきます。(指導課) ◆親の学習の機会として、PTAが主体となり、公民館と連携して学習を企画するPTA家庭教育学級を実施しています。その中で助産師による命の授業を行った実績があります。今後もPTA家庭教育学級については、継続してまいります。(公民館) ◆幼稚園・こども園・保育所では、市の保健師や園(所)に勤務している看護師が年間教育・保育計画の中に、「健康教育」を位置付けています。その中に自分の成長を感じられるようにしたり、その様子を保護者に伝えたりしながら、親子で共有できるようにしています。(こども保育課)	健康支援課・公民館・幼稚園・こども園・小学校・中学校・指導課
資料1 22. 小中学校施設の整備	鷺沼小学校の体育館の劣化がひどいです。ポロポロです。壁はトタンでできていて、雨漏りもあるときいています。(聞いた話なので実際は分かりません) 子どもが安全に使用できるような状態なのか、また避難場所としてもふさわしい状態なのか確認し、調べてほしいです。必要なら、夏休み等に工事をしてほしいです。	市立小中学校の施設については、「習志野市第2次学校施設再生計画」に基づき、順次、改修を実施しております。 鷺沼小の体育館につきましては、老朽化が進んでいるものの、耐震構造上で問題がないため、校舎の耐用年数を基準に建替えを行うこととしております。なお、部分的な修繕は行っておりますが、計画では、令和13年度からの建替え予定となっております。	教育総務課

事業番号	意見等	回答	計画記載の担当課
資料1 25. 学校安全の充実	小学生の交通安全マナーが悪く、いつか事故が起こるのではないかとヒヤヒヤしています。毎年交通安全教室を、全学年にひらいてほしいです。また、自転車の交通安全教室も3年生だけでなくどの学年にもひらいてほしいです。中学生、高校生はイヤホンをつけて自転車に乗っていたり、スマホをいじりながら手を放して自転車に乗ってる人もいます。中学校高校にも安全指導をしてほしいです。登下校中の交通安全の見守りのボランティアさんなどを募ってほしいです。	今年度、コロナ感染症予防対策を講じた上で市内小中学校全校で、交通安全教室を実施する予定です。交通安全教室が実施できない学年には、安全指導を継続して行っております。自転車の安全な乗り方についても指導する機会を設けるよう努めてまいります。登下校中の交通安全の見守りボランティアは各校で募集しております。ぜひ、ご協力をお願いいたします。(学校教育課)	学校教育課・子ども保育課
資料1 27. 公園施設の整備	公園の遊具で破損等の理由により、赤いテープがぐるぐる巻きにされているのを見かけますが、いっこうに修理をする気配もなく時間だけが過ぎていくところがあります。壊れた遊具をそのままに置いて、誤って子どもが使用すると事故や怪我にもつながりかねません。不具合がみつかったときは、早急に直してほしいです。	使用禁止措置を行っている遊具については、早急な対応に努めてまいります。しかし、事故等の危険性の高い遊具の補修・更新を優先して行っている事、撤去を含めた補修・更新方法や施工時期についての検討に期間が必要なことについてもご理解の程、よろしくお願い致します。	公園緑地課
資料1 29. 応急手当普及啓発活動の推進	人命を守る素晴らしい企画だと思います。子どもたちや保護者、地域の方が自信をもって人命救助できるように、もっと幅広く受講できるような機会を広げてほしいです。講習があることも知らなかったの、分かりやすく告知してほしいです。	消防本部では、毎月9の付く日に普通救命講習を実施しておりますが、そのほかに各地域に出向する特別救命講習を開始し、より多くの市民に心肺蘇生法を習得していただけるよう努めております。開催の告知はホームページを工夫するなど、よりわかりやすく改善してまいります。	警防課
資料1 31. 地域防災計画の見直しと各種防災対策の拡充及び強化	すべての学校で親族に対して防災講話をしているのでしょうか？聞いたことがないです。お知らせもきたことがないです。	防災講話はすべての学校で実施しているものではありません。学校等から防災講話の実施について要望があった場合に、個別に対応しております。	危機管理課
資料1 37. 健康的な食習慣の確立と食育の推進	事業の概要に、「望ましい食生活習慣の確立と食育の推進に向け、妊娠中から乳幼児期まで一貫した取り組みを関係機関と連携し行う」と明記されています。また、令和元年度目標では、「健康的な食習慣を身につけるための具体的な方法を伝える」「効果的な周知啓発のため媒体作成し活用する」と記載されています。事業評価は「離乳食教室参加者数」が項目に上がっておりますが、事業評価として、なぜこの指標のみ設定されているのでしょうか。また、「447人」という実績が数値に挙げられていますが、この数値はどのような意味をもつのでしょうか。成果や課題に評価指標値の解釈が明記されておきませんが、どのような意味合いをもつ結果だったのでしょうか。食習慣の確立と食育推進への客観的評価方法を検討し、市民の行動変容を促す次年度計画を期待したいと存じますが、どのようにお考えでしょうか。	望ましい食習慣の確立と食育の推進に関する取り組みは様々な事業の中で行われております。対象は、自らの申し込みによるもの、通知により来所するもの、他機関主催の講座の参加者、また他の目的で来所した際に情報提供を受けるもの等多岐にわたっております。そのため、自らの申し込みにより来所する離乳食教室を指標としております。今後はご指摘いただきました内容を踏まえて評価指標を検討し設定します。	健康支援課
資料1 42. 継続して支援が必要な妊婦への支援の充実	30年度 要支援者数 357人と記載され、評価指標の「支援が必要な妊婦への訪問等での対応数(延べ)」は232人と記載されています。これは、対象357人中232人に訪問や電話、面接、母子保健事業等で支援されたと解釈してよろしいのでしょうか。評価指標が対応数(延べ)と設定されておりますが、支援実施率が資料から把握できないため客観的評価が判断できかねましたが、事業達成度はA評価となっております。これは、どのような根拠でA評価なのでしょうか。ご質問させていただきます。	対象者357人中、妊娠中に延べ232人訪問、電話、面接等で支援いたしました。妊娠中に連絡がつかない方もいますが、出産後には速やかに母子保健サービスの案内をはじめ、新生児訪問等により早期の支援介入を行っております。また対象の方々の状況に応じ、子育て支援課と情報共有をはかりながら、支援を行っております。	健康支援課

事業番号	意見等	回答	計画記載の担当課
資料1 43. ママ・パパになるための学級の充実	<p>評価指標は、「妊婦・夫・パートナー受講率」と設定されており、令和元年度数値は、妊婦48.1%、パートナー39.3%と記載されております。この事業を達成させるための目標値設定がどのような値とされているのか、令和元年度実績値からどのように事業達成評価をされたのか、ご教示いただきたいと存じます。</p> <p>本事業の概要として、「知識・技術の提供」と「仲間づくり」の2つがあげられていますので、評価指標に「仲間づくり」が達成された割合なども含めると、事前事後アンケート等により客観的な成果評価が行えるのではないのでしょうか。</p>	<p>ママ・パパになるための学級では、「知識・技術の提供」と「仲間づくり」のきっかけとなる内容を提供しており、参加者の意見、感想の内容と一定の参加割合があることを評価の指標としています。</p> <p>受講率は毎年ほぼ横ばいですが、庁舎移転に伴い、会場を保健会館(新)にしたことにより、定員数が増え、ほぼ希望者全員が受講できています。</p> <p>ご指摘の「仲間づくり」については、アンケートで取っていますので、評価指標に加えたいと思います。なお、令和元年度は「仲間づくりができた」との回答が77.3%となっています。</p>	健康支援課
資料1 46. 健康診査の充実	<p>母子手帳をもらった後、流産等になり死産届けを出したにもかかわらず、市役所から赤ちゃんの検診等のお知らせが届く方がいるようです。</p> <p>今回は一例ですが、役所は縦の連絡、横の連絡等は行われているのでしょうか？</p>	<p>通知文を出す際には、ご家族の心情を鑑み、注意を払っているところですが、そのような事案が発生し申し訳ありません。死産届は妊娠第12週以降の胎児を死産した場合に届出が必要となるため、可能な限り市民課と情報連携を図っていきたく思います。</p>	健康支援課
資料1 47. 予防接種	<p>インフルエンザの予防接種は任意ではありますが、重篤になると怖い病気です。かかるのも怖いですが、人にうつしてしまうのも怖いので、幅広い年代の人にワクチンを打ってほしいです。しかし、大人も子どもも、病院でのワクチン予約がとても大変で、ワクチンがなくなることもあり受けられずに終わる年もあります。</p> <p>市から県へ、県から国へ、誰もが打てるだけのワクチン確保をお願いしたいです。またワクチンが高額なので、せめて二回接種する子どもの補助があると嬉しいです。</p> <p>家族でワクチン接種をすると、とても高い金額になります。</p>	<p>定期接種については、ワクチンが円滑に流通されるよう製造販売企業からの情報は国や県を通して市へも共有しておりますが、ワクチンの安定供給については、製造業者や販売会社等が必要を予測し確保するシステムとなっております。</p> <p>費用助成について本市では、予防接種法に基づく予防接種(定期接種)について実施しているため、風しんワクチン等予防接種費用助成を除く法定外の予防接種の費用助成はしておりませんが、幅広い年代にインフルエンザ予防接種の費用助成を望まれる声があることは、承知しております。今後は他市の動向等も注視してまいります。</p>	健康支援課
資料1 52. 子育て情報の提供	<p>素晴らしい企画だと思います。私自身も、引っ越してきたときに、子育て情報がありとても助かりました。</p> <p>外国人向けのものもあるのでしょうか？外国の方こそ、なかなか地域の輪に入りにくかったり、情報がわからずに孤立してしまうこともあると思います。もしも、外国人向けのガイドブックやスマートフォンアプリ等があるのであれば、とてもよいと思いました。</p>	<p>◆現在、外国人の方向けのものに関しては作成しておりません。今後も充実した情報発信に努め、幅広い方に伝えられるよう検討してまいります。(子育て支援課)</p> <p>◆子育てにお役立ていただけて幸いです。</p> <p>外国人の方向けに、母子健康手帳交付の際、外国人住民のための子育てチャート(動画入り)～妊娠・出産から小学校入学まで～をお渡ししながら説明しています。また、日本語が難しい外国人にはPOCKETALKを利用して情報提供が円滑にできるように工夫しています。(健康支援課)</p>	子育て支援課・健康支援課
資料1 59. 公民館の託児付き成人講座の実施	<p>託児付きの講座は、子育てのよいリフレッシュになると思います。とても素晴らしい企画だと思います。</p> <p>知らない講座もあったので、もっと幅広く広告してもらえると嬉しいです。例えば学校や幼稚園にも配布するなど…。</p>	<p>講座の対象者への周知に漏れの無いよう、学校や幼稚園などへの広報も検討してまいります。</p>	公民館
資料1 60. 児童手当の支給	<p>子どもの年齢差によっては、第二子、第三子(それ以降も)が第二子、第三子扱いにならないことがあります。</p> <p>上の子が大きいと、第一子、第二子扱いの支給になります。</p> <p>年齢差は関係なく、第三子以降の子どもに第三子の額を支給してほしい。年齢差があってもなくても、子育てにかかるとのお金は同じくらい多いです。</p>	<p>児童手当法において、第1子、第2子、第3子とは、18歳に達する日以後の最初の3月31日までにある児童の中で、何番目の児童かを指します。なお、18歳に達する日以後の最初の3月31日を越えると、要件児童の対象外となります。</p>	子育て支援課

事業番号	意見等	回答	計画記載の担当課
資料1 70. 教育相談活動の充実	子供たちが抱えている問題について、相談できる人・機会・場所が広がることは、とても望ましいことだと考えます。特に、いじめや虐待は迅速な対応が必要です。学校を中心にスクールカウンセラー・教育相談員・市総合教育センター・子育て支援課等、関係機関が連携して、今後も効果的な相談活動が行われることを期待しています。		指導課・総合教育センター
資料1 71. 障がい児保育の充実	事業概要に「集団保育が可能な障害のある子どもや介護を必要とする子どもを受入れ支援する」と記載されています。集団保育が可能で自立した医療的ケア児を持つ保護者の復職に伴う集団保育での受入れ体制整備が、各自治体で課題となっていますが、習志野市では受入れ体制やマニュアル、職員配置等、どのような状況になっていらっしゃるのでしょうか。資料2 P71 令和2年度事業目標記載欄や、「令和2年度～6年度子ども・子育て支援事業計画」冊子 P74-76を確認致しましたが、具体的記載がありませんでしたので、ご質問させていただきます。	保育所・こども園において、希望するお子さんの医療的ケアを安全かつ円滑に実施し、安定した生活をおくるため、実施者(看護職等)や、緊急時の対応等について「習志野市保育所・こども園における医療的ケア必要児童支援要領」において定めています。	こども保育課
資料1 71. 障がい児保育の充実	誤字でしょうか？ 子罰→個別でしょうか？	個別に修正します。	こども保育課
資料1 77. 高校進学希望者への学習支援	素晴らしい支援だと思います。登録生徒の増加で個別対応が難しいのであれば、早急に支援してくれる大学生を募集してほしいです。子どもにとっての受験前の時間は、とても大切です。	日頃より当事業に御理解、御協力いただき誠に有難うございます。今年度は、講師を10名から12名に増員し、対応しております。令和2年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、講習を実施してまいりますので、よろしくお願いいたします。	生活相談課
資料1 91. 子ども広場事業の実施	公民館が小学校学区外にあるので、なかなか利用できません。また、放課後子ども教室もなかなか実施されない地域に住んでるため、子どもの行き場がありません。公民館や放課後子ども教室がない地域の子どもたちを、学校の校庭で放課後に遊ばせることは可能なのでしょうか？もし不可なら許可してほしいです。安心安全に遊べる場所が少なくて困っています。	放課後に学校敷地内で遊ぶことについては、職員が遊んでいる児童の監督、見守り等をできず、怪我等の事故防止対策や不審者への対応等の徹底ができないことが危惧されます。そのため、許可していない学校があります。学校や地域の実情に応じて、保護者同伴の上、学校に許可を得るなどの条件付きで開放している学校もございますが、学校によってその状況が異なるため、統一して許可することはできません。御理解のほどよろしくお願いいたします。(学校教育課)	社会教育課・公民館・学校教育課
資料1 95. 放課後子供教室の実施	計画を前倒しにして、もっと早く作ってほしいです。切なる願いです。	実施小学校につきましては、学校施設の改修計画、安全な実施場所の確保、放課後児童会との一体型での実施を踏まえ、総合的に判断し計画いたしました。計画に掲載していない小学校についても、環境が整い次第開設を進めてまいります。	社会教育課
資料1 97. こどもセンターの充実	コロナの影響で、小学生のいるきょうだいと一緒に利用できなくなってしまいました。下の子が小さくて、小学生のきょうだいがいる親はとても困っています。せめて、夏休み、冬休み、春休みは期間は、小学生のきょうだいの時間帯を作る工夫してほしいです。小学生のきょうだいがいるために、下の子の行き場がなくなり困っている親御さんがたくさんいます。	◆コロナ感染症拡大防止対策のため、こどもセンターの利用を、人数制限を設け、予約制としております。乳幼児のお子さんと、保護者お1人での利用をお願いしております。何卒ご理解ご協力をお願いします。(子育て支援課) ◆いつもこどもセンターをご利用いただきありがとうございます。こどもセンターは「就学前の子どもとその保護者の子育て支援のための施設」です。小さなお子さんが安全に安心して遊ぶために、小学生のお子さんには「放課後子供教室」の御利用をお願いしています。放課後、夏、冬、春休みに小学校等を活用して子どもたちの安心で安全な場所を提供しています。(こども保育課)	子育て支援課・こども保育課

事業番号	意見等	回答	計画記載の担当課
資料1 100. 中学生と幼稚園児・保育所児・こども園児の交流の充実	私自身も中学生とのきに、幼稚園の子どもたちと交流をして、とても貴重な経験ができました。将来の夢もそこで見つかりました。 一部の生徒しか体験できないようですが、中学生から園へ出向くだけでなく、園児が中学校へ遊びに行くなど、いろんなやり方で交流する機会があるとよいと思います。	中学生と幼児の交流は生徒幼児のよりよい成長につながっております。園児が中学校へ出向いている交流方法を実施している園もあります。コロナ禍で、直接の交流が、難しかったことから、幼児の活動の写真や卒業のお祝いメッセージを送るなど、間接的な交流を工夫しているところです。(こども保育課)	中学校・幼稚園・保育所・こども園・指導課・こども保育課
資料2 2(4)発達支援の充実	ひまわり発達相談を利用して心配事が軽減された人は約5割とのこと。子どもの発達等で悩む保護者の心配事は尽きないと思います。心配事が軽減される方が少しでも増えることを願います。		ひまわり発達相談支援センター